

かずさ水道広域連合企業団
水道事業及び水道用水供給事業業務状況
(令和4年度上半期)

令和4年4月1日～令和4年9月30日

かずさ水道広域連合企業団

目次

総括	1
----	---

第1章 水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況	3
(2) 建設改良事業の概要	3

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出	4
(2) 資本的収入及び支出	5

第3 令和3年度の決算の状況

(1) 決算の概要	6
(2) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業損益計算書（水道事業）	7
(3) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業貸借対照表（水道事業）	8

第2章 水道用水供給事業

第1 事業の概況

- (1) 業務の状況 1 2
- (2) 建設改良事業の概要 1 2

第2 経理の状況

- (1) 収益的収入及び支出 1 3
- (2) 資本的収入及び支出 1 4

第3 令和3年度の決算の状況

- (1) 決算の概要 1 5
- (2) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業損益計算書（水道用水供給事業）
. 1 6
- (3) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業貸借対照表（水道用水供給事業）
. 1 7

総括

かずさ水道広域連合企業団は、君津地域の水道事業の効率化を図るため、木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市の4市で行っていた水道事業と君津広域水道企業団で行っていた水道用水供給事業を同一の事業体で行うことを目的に創設し、平成31年4月1日から事業を開始しました。

事業統合を行うことで、技術継承や経営基盤強化を図り、清浄にして豊富で低廉な水の供給を行いながら、施設整備の水準を高めた持続可能な水道事業の経営を目指しています。

当期につきましては、水道事業では、国からの交付金や4市からの出資金を活用し、施設統廃合事業、管路更新事業等の推進に取り組みました。水道用水供給事業では、安定的な水道用水供給を可能とするため、取り組みが急がれる施設の耐震化を優先的に実施するとともに、能力低下や重大故障の回避を図るための老朽化施設の計画的な更新に取り組みました。

第 1 章

水道事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

4市における当期の給水戸数は137,777戸で、当期の総配水量は19,371,697m³となりました。

なお、1日平均配水量は105,856m³、1日最大配水量は6月27日に112,957m³を記録し、負荷率は93.71%となりました。

有収水量は16,338,649m³で、有収率は84.34%となりました。

※ 有収水量：配水量のうち漏水等を除いた水道料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率：配水量における有収水量の割合

※ 負荷率：施設の利用度を一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で測定する指標で、
最大需要時と平均需要時の差を示す。（一日平均配水量÷一日最大配水量×100）

業 務 量

区 分	単位	令和4年度 上半期	令和3年度 上半期	増 減	前年度比 (%)
1 行政区域内人口	人	322,464	323,871	△ 1,407	99.6
2 給水人口	人	319,352	320,584	△ 1,232	99.6
3 給水戸数	戸	137,777	136,305	1,472	101.1
4 配水 量	期間総量	m ³ 19,371,697	19,557,451	△ 185,754	99.1
5	一日最大	m ³ 112,957	114,467	△ 1,510	98.7
6	一日平均	m ³ 105,856	106,871	△ 1,015	99.1
7	一人一日平均	ℓ 331	333	△ 2	99.4
8 有収水量	m ³	16,338,649	16,531,341	△ 192,692	98.8
9 有収率	%	84.34	84.53	△ 0.19	—
10 負荷率	%	93.71	93.36	0.35	—

(2) 建設改良事業の概要

本年度の建設改良工事は、配水連絡管布設工事や配水管更新工事及び自家用発電機設置工事等を予定しており、当期におきましては、坂田地先配水連絡管布設工事、畑沢南二丁目地先配水管改良工事、西坂田一丁目地先配水管更新工事、小久保地先配水管更新工事、神納地先配水管改良（その1）工事等と共に、自家用発電機設置工事を2件契約し、工事を進めております。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額	上 半 期 執 行 額	執 行 率 (%)	備 考
水 道 事 業 収 益	10,779,302,000	5,386,056,574	49.96	
営 業 収 益	9,376,256,000	4,625,922,815	49.33	
営 業 外 収 益	1,403,046,000	760,133,759	54.17	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額	上 半 期 執 行 額	執 行 率 (%)	備 考
水 道 事 業 費 用	10,101,439,000	4,955,591,156	49.06	
営 業 費 用	9,696,931,000	4,777,508,768	49.27	
営 業 外 費 用	374,063,000	172,148,435	46.03	
特 別 損 失	10,445,000	5,933,953	56.82	
予 備 費	20,000,000	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 営業外収益の執行額には、上期分として予算額の2分の1相当の長期前受金戻入391,164,000円を含む。
- 3 営業費用の執行額には、上期分として予算額の2分の1相当の減価償却費1,375,236,000円を含む。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			上 半 期 執 行 額	執行率 (%)	備考
	現年度分	繰越額に係る 財 源 充 当 額	計			
資本的収入	5,169,201,000	25,455,000	5,194,656,000	62,494,751	1.20	
企 業 債	2,834,100,000	10,400,000	2,844,500,000	10,400,000	0.36	
出 資 金	896,742,000	0	896,742,000	0	0.00	
国庫補助金	1,236,848,000	15,055,000	1,251,903,000	0	0.00	
県 補 助 金	12,880,000	0	12,880,000	0	0.00	
他会計補助金	50,144,000	0	50,144,000	25,072,151	50.00	
負 担 金	138,487,000	0	138,487,000	27,022,600	19.51	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			上 半 期 執 行 額	執行率 (%)	備考
	現年度分	繰 越 分	計			
資本的支出	8,033,391,000	248,284,072	8,281,675,072	4,452,531,318	53.77	
建設改良費	6,186,163,000	248,284,072	6,434,447,072	3,546,479,058	55.12	
企業債償還金	1,827,228,000	0	1,827,228,000	904,671,760	49.52	
国庫補助金 返 還 金	0	0	0	0	0.00	
県 補 助 金 返 還 金	0	0	0	0	0.00	
県 補 助 金 返 還 金	1,381,000	0	1,381,000	1,380,500	99.97	
予 備 費	18,619,000	0	18,619,000	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。

第3 令和3年度の決算の状況

(1) 決算の概要

〔収益的収支〕

収益的収支（税抜き）の決算状況は、収益総額 9,979,737,314 円（対前年度比 0.2%増）に対し、費用総額 9,394,177,510 円（対前年度比 3.5%増）で、差し引き 585,559,804 円の当年度純利益（前年度 884,425,134 円）を計上しました。

収益の内訳は、営業収益 8,540,128,483 円（対前年度比 0.7%減）及び営業外収益 1,439,608,831 円（対前年度比 5.6%増）です。

なお、営業収益のうち給水収益は 8,288,190,383 円（対前年度比 0.9%減）でした。

費用の内訳は、営業費用 8,973,400,897 円（対前年度比 3.7%増）、営業外費用 384,330,211 円（対前年度比 7.6%減）及び特別損失 36,446,402 円（対前年度比 420.0%増）です。

なお、前年度からの繰越利益剰余金は 467,346,978 円でした。その他未処分利益剰余金変動額 871,278,527 円を計上しましたので、当年度未処分利益剰余金は、当年度純利益と合わせて 1,924,185,309 円となりました。

〔資本的収支〕

資本的収支（税込み）の決算状況は、収入総額 4,401,457,839 円（対前年度比 37.8%増）に対し、支出総額 7,277,584,920 円（対前年度比 7.8%増）となりました。

収入の内訳は、企業債 1,935,600,000 円（対前年度比 85.7%増）、出資金 1,033,499,000 円（対前年度比 11.7%増）、国庫補助金 1,248,935,000 円（対前年度比 14.8%増）、県補助金 7,652,000 円（対前年度比 皆増）、他会計補助金 51,516,571 円（対前年度比 1.3%増）、負担金 124,182,268 円（対前年度比 42.8%増）及び固定資産売却代金 73,000 円（対前年度比 皆増）です。

支出の内訳は、建設改良費 5,469,587,483 円（対前年度比 9.7%増）及び企業債償還金 1,807,997,437 円（対前年度比 2.6%増）です。

なお、収入額が支出額に対し不足する額 2,876,127,081 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 349,221,760 円、減債積立金 611,278,527 円、建設改良積立金 260,000,000 円及び過年度分損益勘定留保資金 1,655,626,794 円で補てんしました。

(2) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業損益計算書
(水道事業)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

1 営業収益			
(1) 給水収益	8,288,190,383		
(2) その他営業収益	251,938,100	8,540,128,483	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	4,328,606,134		
(2) 配水費	681,839,951		
(3) 給水費	230,531,211		
(4) 業務費	530,228,208		
(5) 総係費	341,384,396		
(6) 減価償却費	2,588,208,323		
(7) 資産減耗費	272,602,674	8,973,400,897	
営業損失			△ 433,272,414
3 営業外収益			
(1) 加入金	605,350,000		
(2) 受取利息及び配当金	200,000		
(3) 他会計補助金	40,380,181		
(4) 長期前受金戻入	768,125,602		
(5) 雑収益	25,553,048	1,439,608,831	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	361,174,134		
(2) 雑支出	23,156,077	384,330,211	1,055,278,620
経常利益			622,006,206
6 特別損失			
(1) 固定資産売却損	365,000		
(2) 過年度損益修正損	5,710,188		
(3) その他特別損失	30,371,214	36,446,402	△ 36,446,402
当年度純利益			585,559,804
前年度繰越利益剰余金			467,346,978
その他未処分利益剰余金変動額			871,278,527
当年度未処分利益剰余金			1,924,185,309

(3) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業貸借対照表

(水 道 事 業)

(令和4年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地		2,818,767,861	
ロ 建 物	3,523,856,945		
減価償却累計額	△ 2,187,559,579	1,336,297,366	
ハ 構 築 物	109,986,142,502		
減価償却累計額	△ 51,748,797,024	58,237,345,478	
ニ 機 械 及 び 装 置	16,462,613,188		
減価償却累計額	△ 10,927,420,001	5,535,193,187	
ホ 車 両 運 搬 具	75,682,966		
減価償却累計額	△ 58,090,383	17,592,583	
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	135,963,033		
減価償却累計額	△ 121,097,873	14,865,160	
ト 建 設 仮 勘 定		918,827,221	
有 形 固 定 資 産 合 計			68,878,888,856

(2) 無 形 固 定 資 産

イ その他無形固定資産		2,105,200	
無 形 固 定 資 産 合 計			2,105,200

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 出 資 金		190,115,901	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			190,115,901

固 定 資 産 合 計 69,071,109,957

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金		7,371,499,740	
(2) 未 収 金	2,074,308,002		
貸倒引当金	△ 17,788,531	2,056,519,471	
(3) 貯 蔵 品		105,858,952	
(4) 前 払 金		37,600,000	
(5) 仮 払 預 託 金		191,960	
(6) その他流動資産		300	

流 動 資 産 合 計 9,571,670,423

資 産 合 計 78,642,780,380

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債
企業債合計

23,966,686,503

23,966,686,503

(2) 引当金

イ 退職給付引当金
引当金合計
固定負債合計

39,797,789

39,797,789

24,006,484,292

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債
企業債合計

1,821,244,176

1,821,244,176

(2) 未払金

3,973,116,155

(3) 前受金

302,720

(4) 引当金

イ 賞与引当金
ロ 法定福利費引当金
ハ 修繕引当金
引当金合計

43,949,000

8,255,000

113,011,801

165,215,801

(5) 預り金

289,625,938

流動負債合計

6,249,504,790

5 繰延収益

(1) 長期前受金

38,656,171,627

(2) 長期前受金 収益化累計額

△ 20,871,715,034

繰延収益合計

17,784,456,593

負債合計

48,040,445,675

資本の部

6 資本金

(1) 固有資本金

327,381,760

(2) 出資金

5,306,443,307

(3) 組入資本金

19,588,724,785

資本金合計

25,222,549,852

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 補 助 金	185,517,169
ロ 工 事 負 担 金	468,782,911
ハ 開 発 負 担 金	285,061,177
ニ 受 贈 財 産 評 価 額	503,052,149
ホ 寄 附 金	36,119,990
ヘ 分 担 金	297,830,500
ト 加 入 金	801,908,435
チ その他資本剰余金	450,751,593

資 本 剰 余 金 合 計

3,029,023,924

(2) 利 益 剰 余 金

イ 利 益 積 立 金	143,433,276
ロ 建 設 改 良 積 立 金	283,142,344
ハ 当年度未処分利益剰余金	1,924,185,309

利 益 剰 余 金 合 計

2,350,760,929

剰 余 金 合 計

5,379,784,853

資 本 合 計

30,602,334,705

負 債 資 本 合 計

78,642,780,380

第 2 章

水道用水供給事業

第1 事業の概況

(1) 業務の状況

本年度の年間総給水量は50,547,370 m³を予定しておりますが、当期の有収水量は24,650,614 m³となり、予定量25,072,340 m³に対し、98.3%の供給実績となりました。

なお、1日平均給水量は134,703 m³、1日最大給水量は7月2日に150,379 m³を記録し、負荷率は89.58%となりました。

※ 有収水量:配水量のうち漏水量等を除いた水道料金の支払いの対象となる水量

※ 有収率:配水量における有収水量の割合

※ 負荷率:施設の利用度を一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合で測定する指標で、最大需要時と平均需要時の差を示す。(一日平均配水量÷一日最大配水量×100)

業 務 量

区 分	単位	令和4年度 上半期	令和3年度 上半期	増 減	前年度比 (%)
1 取 水 量	m ³	24,984,597	25,332,435	△ 347,838	98.6
2 送 水 量	m ³	24,664,035	25,055,644	△ 391,609	98.4
3 有収水量(給水量)	m ³	24,650,614	25,013,305	△ 362,691	98.6
4 構 成 団 体 別 内 訳					
千 葉 県	m ³	9,151,318	9,519,570	△ 368,252	96.1
木 更 津 市	m ³	6,966,213	6,861,203	105,010	101.5
君 津 市	m ³	3,156,341	3,121,142	35,199	101.1
富 津 市	m ³	2,457,187	2,628,650	△ 171,463	93.5
袖 ケ 浦 市	m ³	2,919,555	2,882,740	36,815	101.3
9 1 日 平 均 給 水 量	m ³	134,703	136,685	△ 1,982	98.5
10 1 日 最 大 給 水 量	m ³	150,379	150,673	△ 294	99.8
11 有 収 率	%	99.95	99.83	0.12	—
12 負 荷 率	%	89.58	90.72	△ 1.14	—

(2) 建設改良事業の概要

本年度の建設改良事業は主に、浄水・送水施設耐震化及び更新工事を計画しており、当期につきましては、大寺浄水場排水処理棟耐震補強等付帯工事、十日市場浄水場インバータ設備更新工事(その1)及び第2中継ポンプ場電気計装設備更新工事等を契約し、逐次進めております。

第2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			上 半 期 額	執行率 (%)	備考
	現年度分	繰越額に係る 財 源 充 当 額	計			
水道事業収益	6,720,384,000	0	6,720,384,000	3,347,842,374	49.82	
営 業 収 益	6,438,303,000	0	6,438,303,000	3,207,580,442	49.82	
営業外収益	282,081,000	0	282,081,000	140,261,932	49.72	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			上 半 期 額	執行率 (%)	備考
	現年度分	繰 越 分	計			
水道事業費用	6,501,047,000	40,733,000	6,541,780,000	3,607,377,905	55.14	
営 業 費 用	6,199,547,000	40,733,000	6,240,280,000	3,558,885,816	57.03	
営業外費用	279,240,000	0	279,240,000	41,862,089	14.99	
特 別 損 失	13,260,000	0	13,260,000	6,630,000	50.00	
予 備 費	9,000,000	0	9,000,000	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。
- 2 営業外収益の執行額には、上期分として予算額の2分の1相当の長期前受金戻入 138,936,000円を含む。
- 3 営業費用の執行額には、上期分として予算額の2分の1の減価償却費 1,193,094,000円を含む。

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			上 半 期 執 行 額	執行率 (%)	備考
	現年度分	繰越額に係る 財 源 充 当 額	計			
資本的収入	448,361,000	0	448,361,000	0	0.00	
企 業 債	300,000,000	0	300,000,000	0	0.00	
出 資 金	10,100,000	0	10,100,000	0	0.00	
国庫補助金	138,261,000	0	138,261,000	0	0.00	

支 出

(単位：円、税込み)

区 分	予 算 額			上 半 期 執 行 額	執行率 (%)	備考
	現年度分	繰越分	計			
資本的支出	2,498,879,000	804,914,000	3,303,793,000	2,681,384,436	81.16	
建設改良費	1,711,494,000	804,914,000	2,516,408,000	2,245,755,378	89.24	
企業債償還金	782,385,000	0	782,385,000	435,629,058	55.68	
予 備 費	5,000,000	0	5,000,000	0	0.00	

(注)

- 1 収入の執行額は調定済額、支出の執行額は支出負担行為済額の金額を表記しています。

第3 令和3年度の決算の状況

(1) 決算の概要

〔収益的収支〕

収益的収支（税抜き）の決算状況は、収益総額 6,126,199,622 円（対前年度比 2.5%減）に対し、費用総額 5,522,361,260 円（対前年度比 2.5%増）で、差し引き 603,838,362 円の当年度純利益（前年度 900,046,298 円）を計上しました。

収益の内訳は、営業収益 5,808,673,250 円（対前年度比 2.5%減）及び営業外収益 317,526,372 円（対前年度比 3.8%減）です。

なお、営業収益のうち給与収益は 5,783,543,850 円（対前年度比 2.5%減）でした。

費用の内訳は、営業費用 5,399,858,171 円（対前年度比 2.6%増）、営業外費用 105,556,534 円（対前年度比 12.6%減）及び特別損失 16,946,555 円（対前年度比 1,337.5%増）です。

なお、前年度からの繰越利益剰余金は 200,000,000 円でした。その他未処分利益剰余金変動額 1,255,279,744 円を計上しましたので、当年度未処分利益剰余金は、当年度純利益と合わせて 2,059,118,106 円となりました。

〔資本的収支〕

資本的収支（税込み）の決算状況は、収入総額 8,751,247 円（対前年度比 97.3%減）に対し、支出総額 2,833,252,691 円（対前年度比 12.0%減）となりました。

収入の内訳は、出資金 4,100,000 円（対前年度比 78.6%減）及びその他資本的収入 4,651,247 円（対前年度比 皆増）です。

支出の内訳は、建設改良費 1,946,249,149 円（対前年度比 16.1%減）及び企業債償還金 887,003,542 円（対前年度比 1.4%減）です。

なお、収入額が支出額に対し不足する額 2,824,501,444 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 172,103,490 円、減債積立金 887,003,542 円、建設改良積立金 368,276,202 円及び過年度分損益勘定留保資金 1,397,118,210 円で補てんしました。

(2) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業損益計算書

(水道用水供給事業)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:円)

1 営業収益

(1) 給水収益	5,783,543,850	
(2) その他営業収益	<u>25,129,400</u>	5,808,673,250

2 営業費用

(1) 原水及び浄水費	2,191,192,610	
(2) 送水費	420,445,676	
(3) 総係費	309,304,455	
(4) 減価償却費	2,351,160,757	
(5) 資産減耗費	<u>127,754,673</u>	<u>5,399,858,171</u>

営業利益 408,815,079

3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金	3,100	
(2) 他会計補助金	2,152,000	
(3) 長期前受金戻入	307,181,079	
(4) 雑収益	<u>8,190,193</u>	317,526,372

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	99,471,546	
(2) 雑支出	<u>6,084,988</u>	<u>105,556,534</u>
経常利益		<u>211,969,838</u>
		620,784,917

5 特別損失

(1) その他特別損失	<u>16,946,555</u>	<u>16,946,555</u>	<u>△ 16,946,555</u>
-------------	-------------------	-------------------	---------------------

当年度純利益 603,838,362

前年度繰越利益剰余金 200,000,000

その他未処分利益剰余金変動額 1,255,279,744

当年度未処分利益剰余金 2,059,118,106

(3) 令和3年度かずさ水道広域連合企業団水道事業貸借対照表
(水道用水供給事業)
(令和4年3月31日)

(単位：円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有形固定資産

イ 土 地	4,878,003,932	
ロ 建 物	11,036,313,536	
減価償却累計額	<u>△ 6,625,603,895</u>	4,410,709,641
ハ 構 築 物	68,463,837,914	
減価償却累計額	<u>△ 38,085,297,325</u>	30,378,540,589
ニ 機 械 及 び 装 置	32,532,373,680	
減価償却累計額	<u>△ 22,547,861,765</u>	9,984,511,915
ホ 車 両 運 搬 具	15,864,977	
減価償却累計額	<u>△ 13,266,765</u>	2,598,212
ヘ 船 舶	4,955,560	
減価償却累計額	<u>△ 4,707,782</u>	247,778
ト 工具、器具及び備品	456,038,337	
減価償却累計額	<u>△ 307,266,452</u>	148,771,885
チ 建 設 仮 勘 定		<u>839,128,194</u>
有形固定資産合計		50,642,512,146

(2) 無形固定資産

イ 施 設 利 用 権	66,702,406	
ロ その他無形固定資産	<u>1,578,612</u>	
無形固定資産合計		<u>68,281,018</u>
固 定 資 産 合 計		50,710,793,164

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金	6,833,469,828	
(2) 未 収 金	549,449,897	
(3) 貯 蔵 品	26,000,000	
(4) 前 払 金	<u>189,680,000</u>	
流 動 資 産 合 計		<u>7,598,599,725</u>
資 産 合 計		<u>58,309,392,889</u>

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

4,951,840,185

企 業 債 合 計

4,951,840,185

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金

357,090,696

引 当 金 合 計

357,090,696

固 定 負 債 合 計

5,308,930,881

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債

イ 建設改良費等の財源に
充てるための企業債

782,384,083

企 業 債 合 計

782,384,083

(2) 未 払 金

1,117,492,012

(3) 引 当 金

イ 賞与引当金

34,315,000

ロ 法定福利費引当金

6,484,000

引 当 金 合 計

40,799,000

(4) 預 り 金

8,881,930

流 動 負 債 合 計

1,949,557,025

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金

18,688,538,191

(2) 長 期 前 受 金

収益化累計額

△ 12,132,534,002

繰 延 収 益 合 計

6,556,004,189

負 債 合 計

13,814,492,095

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 出 資 金

18,866,512,000

(2) 組 入 資 本 金

22,044,635,535

資 本 金 合 計

40,911,147,535

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 補 助 金

1,524,093,345

ロ 受贈財産評価額

233,191

ハ その他資本剰余金

308,617

資 本 剰 余 金 合 計

1,524,635,153

(2) 利 益 剰 余 金

イ 当年度未処分利益剰余金

2,059,118,106

利 益 剰 余 金 合 計

2,059,118,106

剰 余 金 合 計

3,583,753,259

資 本 合 計

44,494,900,794

負 債 資 本 合 計

58,309,392,889